

平成29年度 学校だより (第6号)

木立見 こだちみ

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～



平成29年7月5日 発行

発行者 出口 伸雄

足利市立西中学校 62-2230

早いもので、1学期もあと2週間で終わろうとしています。1学期末テスト、1年生遠足や2年生マイ・チャレンジが終わり、子どもたちはちょっと一息というところでしょう。蒸し暑く、体調を崩しやすい時期です。お子さんが元気に登校できるように、「行ってらっしゃい!!」と声をかけ、笑顔で送り出してください。



2年生マイ・チャレンジ ～ 地域を知り、地域で学ぶ3日間～

6月20日(火)から22日(木)の3日間、社会体験学習「マイチャレンジ」を行いました。様々な地域の人々との関わりから、社会に出て大切な多くのことも学ばせていただきました。地域とともに生きる心や感謝の心を育み、主体的に自己のあり方や生き方を見つめ、社会人として必要なあいさつやコミュニケーション、礼儀などの基本的な社会常識、働くことの意義や仕事に対する正しい認識など、生徒にとって思い出に残る貴重な3日間になりました。実施にあたり、保護者の皆様や地域のたくさんの方々のご協力、そして、受け入れてくださった事業所の皆様に深く感謝申し上げます。



1年生東京遠足 ～学び!友情!笑顔! Let's enjoy 東京遠足!～



6月21日(水)、1年生は東京遠足を行いました。班の計画に従い、上野動物園、国立科学博物館、スカイツリー、東京タワー、浅草寺、仲見世など、東京の名所、歴史的・文化的な施設を見学し、体験的な学習を行いました。また、班別行動を通し、きまりを守ることや公衆道徳について学ぶとともに、3年生の修学旅行における班別行動に向けての準備ということでも取り組みました。雨の中での遠足でしたが、けが人や病人も無く、仲良く元気に、友だちとの友情や絆を深め、笑顔で帰ってきました。これからの学校生活に生かしてほしいと思います。

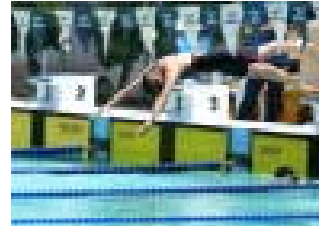
平成29年度 西中地区『子育てスクラムの会』総会

6月21日(水)、西中地区「子育てスクラムの会」総会(会長:秋山成之[西中PTA会長])が行われました。この会は、足利市青少年健全育成連絡協議会の西中学校区での事業です。西中地区の児童・青少年の健全育成を図ることを目的に、毎年、様々な事業を行っています。今年度は、昨年度から引き続き、三重地区・山前地区一斉あいさつ運動(第1回:7月7日、第2回:10月20日)の実施やその際使用する腕章の準備をする予定でいます。また、スクラムの会あいさつ運動、巡視活動、西中地区児童生徒指導連絡協議会なども例年通り行います。



地区春季水泳大会

6月23日(金)、市プールにおいて、地区春季水泳大会が行われ、暑さに負けず健闘し、7月7日(金)、8日(土)に行われる県大会に出場することになりました。県大会でも自己ベストを目標に、力を出してほしいです。(◇印は、県大会出場)



- ◇3年男50m自由形(4位)
 - ◇3年男100m自由形(4位)
 - ◇3年女50m自由形(4位)
 - ◇3年女50m自由形(3位)
 - ◇3年女100m背泳ぎ(2位)
 - ◇3年女100m自由形(1位)
 - ◇3年女200m自由形(1位)
 - ◇2年男50m自由形(1位)
 - ◇2年男100m平泳ぎ(2位)
 - ◇1年男50m自由形(5位)
 - ◇1年男100m平泳ぎ(3位)
 - ◇1年男50m自由形(9位)
- 男子400mフリーリレー(4位)、女子400mフリーリレー(2位)



第1回後援会資源回収

西中学校後援会は、西中学校の文化体育活動を盛んにすることや西中学校の教育振興に協力することを目的に、今年度、桑山弘和新会長をはじめとする後援会役員とPTA本部役員等と連携し活動しています。計3回の資源回収の収入は、部活動の各種大会・コンクール等へ出場するための旅費や参加費、活動に必要な備品・消耗品を購入するための補助、ユニフォーム代、修理代などへの援助として活用させていただいています。7月2日(日)、雨の心配もありましたが、第1回資源回収を行いました。今回は、吹奏楽部、美術部、パソコン部の生徒たちが参加しました。保護者や地域の皆様のご協力により、たくさんの段ボール・新聞紙・雑誌・アルミ缶が集まりました。ご協力、大変ありがとうございました。

大丈夫ですか? 「ネット依存」 ～精神保健福祉士のお話から～

スマホ、タブレット、パソコンなどのインターネット(以下「ネット」と略)の過剰使用により、健康問題や家庭、学校生活での支障が拡大していく「ネット依存」という新しい病気が、広がりを見せています。「ネット依存」は、アルコールやタバコといった物質への依存ではなく、パチンコのように行動に依存する病気です。「ネット依存」の症状には、次のような特徴があるとされています。



①ネットのことでいつも頭がいっぱいで捕らわれている。②ネット使用を減らそうとしても減らせない、③次第に長い時間使用しないと満足できなくなる、④使えないとイライラ感や無気力感が出る、⑤むしゃくしゃの解消手段として使用する、⑥ネットの使用を減らそうとしてもすぐに元に戻る。

そして、これらが原因で、健康問題や家庭内暴力等へ派生していきます。調査の結果によると、両眼視の異常、骨密度の低下、肺年齢が50歳代になったり、血液がどろどろになったりなど、生活をする上で重大な支障をきたしてしまいます。お子さんに、スマホ等を買って使わせているご家庭は、「ネット依存」になる前に、使用時間の制限など、親がしっかり管理して下さい。

◆7月7日(金)は、三重地区・山前地区一斉あいさつ運動です。
通学路に出て、小・中学生に「あいさつ」や「一声」をかけてください!!